

2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月13日

上場会社名 原田工業株式会社
コード番号 6904 URL <https://www.harada.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 上條 洋一

TEL 03-3765-4321

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日

配当支払開始予定日

2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	44,817	4.6	1,729	68.5	1,328	156.1	166	81.2
2024年3月期	46,993	11.6	1,026		518		885	

(注) 包括利益 2025年3月期 2,093百万円 (144.7%) 2024年3月期 855百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	7.67		1.3	3.5	3.9
2024年3月期	40.72		7.7	1.3	2.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 0百万円 2024年3月期 0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	38,932	13,381	34.4	632.62
2024年3月期	37,598	11,913	31.7	547.72

(参考) 自己資本 2025年3月期 13,381百万円 2024年3月期 11,913百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	855	408	573	6,448
2024年3月期	2,423	2,568	5,998	5,141

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		0.00		15.00	15.00	326	36.8	2.8
2025年3月期		0.00		7.50	7.50	158	97.8	1.3
2026年3月期(予想)		0.00		7.50	7.50		79.3	

2024年3月期期末の内訳 普通配当7円50銭 特別配当7円50銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	13.0	800	53.7	500	62.4	200	20.3	9.46

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2025年3月期	21,758,000 株	2024年3月期	21,758,000 株
2025年3月期	606,068 株	2024年3月期	7,268 株
2025年3月期	21,683,470 株	2024年3月期	21,750,742 株

(参考)個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	20,093	4.5	1,372	31.3	2,434	90.9	1,563	4.5
2024年3月期	19,222	12.7	1,045	406.5	1,275	129.2	1,496	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	72.11	
2024年3月期	68.79	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	31,758	7,284	22.9	344.37
2024年3月期	25,780	6,305	24.5	289.92

(参考) 自己資本 2025年3月期 7,284百万円 2024年3月期 6,305百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(5) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、インフレの鎮静化や貿易の持ち直し等を背景に底堅い成長を維持したものの、米国新政権による通商政策等により先行きの不透明感が一段と高まっております。また、材料費の高止まりに加え、中国での景気減速等、世界経済の下振れリスクも大きく、引き続き不確実性が高い状況となっております。

当社グループの属する自動車業界におきましては、一部地域の需要減や電動車での減速等により、自動車生産台数が前期比減産となり、加えて労務費の高騰や為替の影響等もあり、依然として大変厳しい事業環境となりました。

このような外部環境の変化及び足元の状況に鑑み、「CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）への対応等による、トップラインの拡大」、「コスト構造改革による、コスト体質の強靱化」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に集中して取り組んでまいりました。

一方、中長期的な視点では、「CASEへの積極的な対応」及び「モビリティの多様化への対応」を二つの大きな今後の経営の方向性と決めました。また、当社グループの目指す姿を「当社は、車載アンテナのトップ企業であり続けます。CASE及びモビリティの多様化に積極的に対応し、周辺事業・新規事業を拡大させ、収益基盤を確立します。」と定め、CASEとモビリティの多様化が実現する豊かなモビリティライフに貢献することを目指してまいります。

こうした方向性のもと、当連結会計年度における売上高は、世界の自動車生産台数が、一部地域の需要減や電動車での減速等により前年同期比で減産となったことに加え、中国市場における日系自動車メーカーの販売台数の減少等により、448億17百万円（前年同期比4.6%減）となりました。利益面については、材料費や労務費の高騰等により大変厳しい状況が続いておりますが、「収益構造改革」に集中して取り組んだ結果、営業利益は17億29百万円（前年同期比68.5%増）、経常利益は13億28百万円（前年同期比156.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に計上した遊休資産の譲渡に伴う固定資産売却益が当期は発生していない他、法人税等の影響により1億66百万円（前年同期比81.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①日本

日本市場における自動車生産台数は減少したものの、拡販活動等により、外部売上高は181億57百万円（前年同期比5.4%増）、セグメント間の内部売上高は19億35百万円（同3.4%減）、営業利益は13億43百万円（同31.9%増）となりました。

②アジア

アジア市場における自動車生産台数は増加したものの、一部地域の需要減や、中国市場における日系自動車メーカーの販売台数の減少、為替の影響等により、外部売上高は72億53百万円（前年同期比11.6%減）、セグメント間の内部売上高は194億52百万円（同6.1%増）、営業利益は3億82百万円（前年同期は営業損失9億53百万円）となりました。

③北中米

北中米市場における自動車生産台数の減少や為替の影響等により、外部売上高は145億50百万円（前年同期比3.5%減）、セグメント間の内部売上高は76百万円（同9.2%減）、営業利益は3億5百万円（同59.6%減）となりました。

④欧州

欧州市場における自動車生産台数の減少や為替の影響等により、外部売上高は48億55百万円（前年同期比25.1%減）、セグメント間の内部売上高は7億72百万円（同63.6%減）、営業損失は1億47百万円（前年同期は営業利益1億67百万円）となりました。

なお、セグメントの売上については外部顧客に対する売上高とセグメント間の内部売上高を記載しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は288億8百万円（前連結会計年度末273億93百万円）となり、14億15百万円増加いたしました。これは主に「現金及び預金」が13億6百万円増加したことによるものであります。固定資産は101億23百万円（前連結会計年度末102億5百万円）となり、81百万円減少いたしました。これは主に「有形固定資

産」が40百万円、「無形固定資産」が34百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は389億32百万円（前連結会計年度末375億98百万円）となり、13億33百万円増加いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は238億32百万円（前連結会計年度末237億20百万円）となり、1億11百万円増加いたしました。これは主に「未払法人税等」が9億99百万円、「その他」が9億96百万円減少したものの、「短期借入金」が16億68百万円、「支払手形及び買掛金」が6億8百万円増加したことによるものであります。固定負債は17億18百万円（前連結会計年度末19億63百万円）となり、2億45百万円減少いたしました。これは「退職給付に係る負債」が24百万円増加したものの、「その他」が2億69百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は255億51百万円（前連結会計年度末256億84百万円）となり、1億33百万円減少いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は133億81百万円（前連結会計年度末119億13百万円）となり、14億67百万円増加いたしました。これは主に「自己株式」が2億99百万円増加（純資産は減少）、「利益剰余金」が1億60百万円減少したものの、「為替換算調整勘定」が18億96百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度と比較して13億6百万円増加し、64億48百万円（前連結会計年度比25.4%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、「法人税等の支払額」27億19百万円、「その他」10億18百万円等の減少要因がありましたが、「減価償却費」13億50百万円、「税金等調整前当期純利益」13億8百万円、「棚卸資産の増減額」12億7百万円等の増加要因により、8億55百万円の収入（前連結会計年度は24億23百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、「その他」3億41百万円の増加要因がありましたが、「有形固定資産の取得による支出」7億50百万円の減少要因により4億8百万円の支出（前連結会計年度は25億68百万円の収入）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、「短期借入金の返済による支出」1,141億81百万円、「リース債務の返済による支出」3億59百万円、「配当金の支払額」3億25百万円等の減少要因がありましたが、「短期借入れによる収入」1,157億40百万円等の増加要因により、5億73百万円の収入（前連結会計年度は59億98百万円の支出）となりました。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する安定した配当を維持するとともに、市場拡大のための新製品開発に向けての研究開発、また、グローバル企業としてグループ各社の機能を最大限発揮させるための積極的な設備投資を行い、企業体質をより強固なものとして安定的な利益を確保し、業績に裏付けされた成果の配分を行なうこととし、年一回の配当を基本方針としております。

当期の配当予定は一株当たり7.50円（普通配当7.50円）、次期の配当予想は一株当たり7.50円（普通配当7.50円）を予定しております。

(5) 今後の見通し

今後の世界経済は、米国の通商政策等によって大きく左右される事が予想され、先行き不透明感が増大しております。また、中国での景気減速等、世界経済の成長を下げさせるリスク要素が数多く存在し、先行きの不確実性が高い状況となっております。

当社グループの属する自動車業界におきましては、世界の自動車生産台数が、一部地域の需要減や電動車での減速等により前年同期比で減産となりました。さらに、米国の通商政策等の影響、材料費の高止まりや労務費の高騰、為替の影響等もあり、引き続き、大変厳しい事業環境となっております。

このような状況のもと、当社では、「CASEへの対応等による、トップラインの拡大」、「コスト構造改革による、コスト体質の強靱化」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する、「収益構造改革」に集中して取り組み、財務体質の健全性を確保すると共に、限られた経営資源を最大限有効活用し、利益の最大化、企業・株主価値の向上等に努めてまいります。また、CASEとモビリティの多様化という二つの大きな社会的課題に積極的に対応し、周辺事業・新規事業を拡大させ、収益基盤を確立してまいります。

現時点での2026年3月期の連結業績の見通しにつきましては、売上高390億円、営業利益8億円、経常利益5億円、親会社株主に帰属する当期純利益2億円を見込んでおります。

なお、国際情勢、原材料価格及び為替の変動による不確定要素が事業活動に影響を及ぼす可能性があることから、中間期の業績予想は行わず通期予想のみとしております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、IFRSに基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、将来におけるIFRSの適用に備え、IFRSの知識の習得、日本基準とのギャップ分析、導入における影響度調査等の取組みを実施しており、今後、社内のマニュアルや指針等の整備及び適用時期について検討を進める方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,141,744	6,448,602
受取手形、売掛金及び契約資産	7,952,700	7,649,743
商品及び製品	6,058,584	6,108,333
仕掛品	691,625	737,198
原材料及び貯蔵品	6,397,081	6,176,836
その他	1,212,232	1,789,992
貸倒引当金	△60,806	△101,941
流動資産合計	27,393,161	28,808,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,570,275	1,575,182
機械装置及び運搬具（純額）	1,605,544	1,769,959
土地	584,632	602,700
その他（純額）	2,620,082	2,392,295
有形固定資産合計	6,380,535	6,340,137
無形固定資産	97,829	63,450
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,378,139	2,595,789
退職給付に係る資産	473,028	496,549
その他	886,990	639,393
貸倒引当金	△11,323	△11,816
投資その他の資産合計	3,726,835	3,719,916
固定資産合計	10,205,199	10,123,503
資産合計	37,598,361	38,932,269

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,784,855	3,393,175
電子記録債務	835,082	525,940
短期借入金	14,866,004	16,534,101
未払法人税等	1,671,099	671,413
賞与引当金	331,725	447,477
役員賞与引当金	—	24,000
その他	3,232,223	2,236,205
流動負債合計	23,720,989	23,832,313
固定負債		
退職給付に係る負債	554,119	578,636
その他	1,409,859	1,140,221
固定負債合計	1,963,978	1,718,857
負債合計	25,684,968	25,551,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,181	2,019,181
資本剰余金	1,859,981	1,859,981
利益剰余金	6,731,654	6,571,618
自己株式	△2,486	△302,485
株主資本合計	10,608,331	10,148,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,332	152,067
為替換算調整勘定	1,298,906	3,195,797
退職給付に係る調整累計額	△105,178	△115,063
その他の包括利益累計額合計	1,305,061	3,232,801
純資産合計	11,913,392	13,381,097
負債純資産合計	37,598,361	38,932,269

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	46,993,276	44,817,176
売上原価	38,333,910	35,582,864
売上総利益	8,659,366	9,234,311
販売費及び一般管理費	7,633,232	7,504,893
営業利益	1,026,134	1,729,417
営業外収益		
受取利息	64,840	50,524
受取還付金	66,408	78,188
その他	97,415	85,477
営業外収益合計	228,664	214,189
営業外費用		
支払利息	610,295	410,364
為替差損	85,655	149,266
その他	40,014	55,114
営業外費用合計	735,965	614,745
経常利益	518,833	1,328,862
特別利益		
固定資産売却益	3,410,443	1,223
特別利益合計	3,410,443	1,223
特別損失		
減損損失	1,215	12,510
固定資産除却損	1,565	8,113
事業構造改善費用	1,513,295	—
その他	293	691
特別損失合計	1,516,370	21,315
税金等調整前当期純利益	2,412,906	1,308,770
法人税、住民税及び事業税	1,819,545	1,277,541
法人税等調整額	△292,313	△134,996
法人税等合計	1,527,232	1,142,545
当期純利益	885,674	166,225
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	885,674	166,225

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	885,674	166,225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,349	40,734
為替換算調整勘定	148,485	1,896,890
退職給付に係る調整額	△242,843	△9,885
その他の包括利益合計	△30,008	1,927,739
包括利益	855,665	2,093,964
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	855,665	2,093,964
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,019,181	1,859,981	5,954,733	△2,446	9,831,450
当期変動額					
剰余金の配当			△108,753		△108,753
親会社株主に帰属する当期純利益			885,674		885,674
自己株式の取得				△40	△40
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	776,920	△40	776,880
当期末残高	2,019,181	1,859,981	6,731,654	△2,486	10,608,331

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整 累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	46,983	1,150,421	137,665	1,335,070	11,166,521
当期変動額					
剰余金の配当					△108,753
親会社株主に帰属する当期純利益					885,674
自己株式の取得					△40
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	64,349	148,485	△242,843	△30,008	△30,008
当期変動額合計	64,349	148,485	△242,843	△30,008	746,871
当期末残高	111,332	1,298,906	△105,178	1,305,061	11,913,392

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,019,181	1,859,981	6,731,654	△2,486	10,608,331
当期変動額					
剰余金の配当			△326,260		△326,260
親会社株主に帰属する当期純利益			166,225		166,225
自己株式の取得				△299,998	△299,998
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△160,035	△299,998	△460,034
当期末残高	2,019,181	1,859,981	6,571,618	△302,485	10,148,296

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整 累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	111,332	1,298,906	△105,178	1,305,061	11,913,392
当期変動額					
剰余金の配当					△326,260
親会社株主に帰属する当期純利益					166,225
自己株式の取得					△299,998
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	40,734	1,896,890	△9,885	1,927,739	1,927,739
当期変動額合計	40,734	1,896,890	△9,885	1,927,739	1,467,704
当期末残高	152,067	3,195,797	△115,063	3,232,801	13,381,097

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,412,906	1,308,770
減価償却費	1,389,033	1,350,486
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55,450	103,314
支払利息	610,295	410,364
為替差損益 (△は益)	△696,842	191,561
売上債権の増減額 (△は増加)	202,104	690,719
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,398,226	1,207,952
仕入債務の増減額 (△は減少)	△165,732	△260,739
事業構造改善費用	1,513,295	—
その他	△3,769,573	△1,018,424
小計	3,949,162	3,984,006
利息の支払額	△661,272	△462,606
法人税等の支払額	△771,489	△2,719,208
事業構造改善費用の支払額	△160,183	—
その他	67,725	53,702
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,423,942	855,894
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△738,212	△750,409
その他	3,306,268	341,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,568,055	△408,512
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	79,701,407	115,740,289
短期借入金の返済による支出	△84,693,410	△114,181,914
リース債務の返済による支出	△398,413	△359,900
長期借入金の返済による支出	△500,000	—
配当金の支払額	△108,330	△325,351
自己株式の取得による支出	△40	△299,998
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,998,786	573,124
現金及び現金同等物に係る換算差額	199,762	286,350
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△807,026	1,306,857
現金及び現金同等物の期首残高	5,948,770	5,141,744
現金及び現金同等物の期末残高	5,141,744	6,448,602

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会及び経営会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においてはアジア、北米、欧州等の各地域を主にHARADA Asia-Pacific Ltd.、大連原田工業有限公司、HARADA INDUSTRY OF AMERICA, INC.、HARADA INDUSTRIES (EUROPE) LIMITED、上海原田新汽車天線有限公司が販売を担当しております。また、大連原田工業有限公司、HARADA INDUSTRIES (MEXICO), S.A. DE C.V.、HARADA INDUSTRIES VIETNAM LIMITED、HARADA AUTOMOTIVE ANTENNA (PHILIPPINES), INC.が各地域に向けた製品の生産を担当しております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「北中米」及び「欧州」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場の実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	17,219,514	8,206,594	15,085,228	6,481,939	46,993,276	—	46,993,276
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,003,125	18,326,934	84,362	2,125,748	22,540,171	△22,540,171	—
計	19,222,640	26,533,528	15,169,590	8,607,688	69,533,447	△22,540,171	46,993,276
セグメント利益又は損失(△)	1,018,742	△953,059	755,972	167,728	989,384	36,750	1,026,134
セグメント資産	29,134,255	16,753,895	12,147,393	3,190,334	61,225,880	△23,627,518	37,598,361
その他の項目							
減価償却費	75,420	886,592	408,196	18,823	1,389,033	—	1,389,033
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	34,835	893,366	195,145	2,443	1,125,792	—	1,125,792

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額36,750千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△23,627,518千円は、セグメント間債権債務消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	18,157,912	7,253,303	14,550,794	4,855,165	44,817,176	—	44,817,176
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,935,153	19,452,246	76,592	772,754	22,236,747	△22,236,747	—
計	20,093,065	26,705,550	14,627,387	5,627,920	67,053,923	△22,236,747	44,817,176
セグメント利益又は損失(△)	1,343,732	382,037	305,308	△147,503	1,883,575	△154,157	1,729,417
セグメント資産	35,244,220	17,093,876	13,028,939	3,524,385	68,891,421	△29,959,152	38,932,269
その他の項目							
減価償却費	57,856	851,339	423,573	17,717	1,350,486	—	1,350,486
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	14,402	617,730	164,679	1,363	798,175	—	798,175

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△154,157千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△29,959,152千円は、セグメント間債権債務消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	547円72銭	632円62銭
1株当たり当期純利益	40円72銭	7円67銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	885,674	166,225
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	885,674	166,225
普通株式の期中平均株式数 (千株)	21,750	21,683

(重要な後発事象)

該当事項はありません。